

世田谷区は区内および隣接に17の大学・学部があります。各大学の専門性や特色を活かし、区内の様々な課題に区や地域と協働して取り組んでいます。

今回は**産業能率大学**の紹介と地域と協力した取り組みをご紹介します！

世田谷区×SANNO

産業能率大学は東京都世田谷区と、行政における様々な分野において人的交流、知的・物的資源の相互活用を図り、地域社会の持続的な発展に資することを目的に、連携協力に関する包括協定を締結しています。現在、授業やゼミ、サークル活動を通じて、様々な連携活動を展開しています。

区内商店街との連携

新型コロナウイルス感染症により、様々な活動が制限されていましたが、これまで見合わせていた活動もようやくこの春から再開されはじめました。4月は、中村知子ゼミが区内の商店街の皆さまと連携し、春の二つのイベントに参加し、地域と連携して活動を行いました。

第55回 東深沢桜まつり × 中村知子ゼミ



4月1日（土）に東深沢商店街で開催された東深沢桜まつりに、中村知子ゼミの学生が参加し、運営サポートなどを行いました。家族連れで賑わう中、学生たちは、桜まつりの案内や風船の配布、桜の木の下でのお絵描きなどを行いました。餅つきのブースでは餅米を蒸すところから学生たちが行い、子供たちは、お餅を杵と臼でつくという日ごろ触れることのない体験に興味津々で取り組んでいました。保護者の方々はその様子をほほえましく眺め、写真に収めていらっしゃいました。

第41回 二子玉川花みず木フェスティバル × 中村知子ゼミ

4年ぶりに開催された同フェスティバルでは、主に、二子玉川商店街通り（大山みち）の会場を、中村知子ゼミの学生が出展と運営のサポートを行いました。

地域と関係のある可愛らしいキャラクターの塗り絵や段ボールを利用したワークショップなどにおいて、それぞれ生き生きとした子供たちの姿が見られました。

普段はできない路上での落書きは、学生が子供たちに声をかけて、一緒にチョークで道路に落書きをすることから始まりました。一度落書きをすると子供たちは自分からチョークを手に、友達や学生のお兄さんやお姉さんと自由に落書きをすることを楽しんでいました。

天気にも恵まれ、屋外で身体を動かし落書きを楽しむ子供たちの笑顔と歓声がとても印象的でした。

また当日は、阿波踊りの有名連が商店街の中心を練り歩くため、交通整理や自転車への徐行のお願い、といった運営面でも、学生が活躍しました。



今後も区内でさまざまなイベントが再開していくことと思います。産業能率大学の腕章を付けた学生を、お祭りやイベント会場で見かけましたら、お気軽にお声掛けください。

産業能率大学 自由が丘キャンパス 大学事務部 学生サービスセンター

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-5

<https://www.sanno.ac.jp/>